

六園連絡会定例会の報告

日時 : 11月7日(日) 10:00~13:00

場所 : 日の出公民館 第1会議室

議事 : 1) 来年度より実施予定の保育園定員増の問題点と保育園の現状について

2) 高洲保育園父母の会設立に向けて協力要請

3) 対市交渉より 児童家庭課との話し合い日程決定 11月19日(金)19:00から

4) 外部交流会より 署名数1次集計報告(第2次を年内に集計する)

「第28回ちば保育のつどい」来年度浦安にて開催予定、各園に協力要請。

5) 会長会より 認可団体の申請については、更に情報を収集したうえ検討する。

6) 学童クラブより 市立保育園5歳児を対象としたアンケートの結果報告

「学童クラブの紹介と動向」の資料作成中

来年度の申し込み日程等を加筆し、年長者を対象に配布予定。

今年度第2回浦安市児童家庭課と六園連絡会との話し合いが行われました

日時 : 11月19日(金) 19:00~20:45

場所 : 浦安市文化会館 第1練習室

議事 : 1) エンゼルヘルパーについて

児童家庭課保険指導係長より内容の説明の後、質疑応答。

2) 浦安市における保育行政の状況と動向について、杉山課長よりお話がありました。

児童福祉法の改訂に伴い、社会福祉事業の見直しが始まっている。

保育所保育方針(保育のガイドライン)の改訂を、平成12年度4月より実施予定である。

保育関連事業・教育関連事業の拡充を推進する

7月 高洲保育園開園

9月より 高洲保育園にて一時保育の実施

11月より 病後児保育の実施(浦安中央病院にて)

(病後児保育に関するお知らせは、各園の事務所カウンターに設置される予定です。)

地域交流事業の推進

保育園が地域の子育て支援の中心的役割を果たしていくべきという考え方から、園庭開放など各園のできる限りの支援活動を行っていく。

3) 六園アンケートに基づく要望事項について

4) 各園からの個別要望事項(当代島・富岡・東野・猫実保育園より)

5) 質疑応答①少子化特例交付金の活用について②平成12年度以降の定員について③病後児保育の取り扱いについて

エンゼルヘルパーってなあに？

エンゼルヘルパーの制度を、皆さんご存知でしょうか？

エンゼルヘルパーは、保護者の人が出産後や病気などで家事や育児ができない家庭に伺い、保護者に代わってお手伝いするヘルパーを派遣する制度です。

対象となる家庭

市内に在住し、就学前のお子さんのいる家庭

お手伝いの内容

- 【保育】・・・お子さんと遊んだり、食事や排泄の世話をします。
- 【沐浴】・・・赤ちゃんを沐浴させるお手伝いをします。
- 【家事】・・・買い物・調理・掃除・洗濯など日常生活を送る上で必要不可欠な家事のお手伝いをします。

派遣時間

午前9時～午後5時

☆一回の派遣に付き2時間まで

☆1日に付き午前・午後2回まで

利用料

1時間に付き500円（交通費は別途、その場で徴収します。）



原則として、派遣希望日の前日までに申し込んでください。ただし、緊急を要する場合は、当日の申し込みも受け付けます。

（土・日・祝日については、前日までの申し込みのみとなります）

<問い合わせ先>

健康増進課 保健指導係

第7回保育センターチャリティーコンサートのお知らせ

日 時：2000年3月18日（土） 18：00～20：00

場 所：船橋勤労市民センター ホール

参加費用：大人3000円、中高生2000円、小学生1000円

中山 譲氏(つながりあそびうた研究所)、玉木孝治氏(ビブラホーン奏者)が出演される楽しいコンサートです。

当日は保育(おやつ代300円)も用意されています。

皆さんお誘いあわせの上、ご参加ください。

思わず手をあげてしまうのはこんなとき

読者から

イライラしているとき子どもに当たる

★夫が私に八つ当たりしたときや、私自身の心に余裕がないとき、つい子どもに手をあげたりどなったり、「出ていけ！」などということばを投げかけてしまう。自分はそのですっきりするが、あと味がわるく、後悔の念がいつまでも消えない。あとから“しまった”と思い、抱きしめて、たたいた場所をなでてあげる。

(福井 T・M)

★こちら側に心の余裕がないとき、たたいてしまうのです。「ここはたたかなくて……」なんて、ちゃんと考えているわけではないのです。夕食の用意が遅れているなど、心にスキマができたときおさえる間もなくピシッ。これでは自分より弱いものをいじめるのと同じ。自分が成長しなくてはと思います。

(宮城 H・K)

上の子は損？ 下の子に手がかかるとつい……

★お姉ちゃんだからか、同性だからか、あるいは相性が悪いのか……上の子をたたいてしまうことが多くあります。叱りはじめると歯止めがきかなくなるというか、イライラがどんどんふくらんでしまうのです。最近は長女と少し距離をおいてみたり、叱ってしまったあとで、なぜ叱ったのかを説明したり……。

(大阪 H・T)

★次男が二歳ころ、長男（五歳）をずいぶん叱ってしまいました。ふざけていてごはんを食べなかつたり、何回言ってもお風呂に入らなかつたりしたとき、洗濯機の上に座らせ（私の目の高さに合わせて）、にらみつけて、鬼ババアに変身（大声をだすと同居のおじいちゃんに聞こえるので）。

その結果、子ども特有のケラケラ笑いが消え、私の顔をうかがうようになり、「ママは怒るから嫌い」と言う始末。大ショックでした。

(東京 H・H)

つい叱ってしまったときはこんなフォロー

★子どもにはつい暴言を吐いてしまう私。三歳の次男が「お母さんあまり怒らないでね」と言うと、六歳の長男は「今のは怒っているうちに入らないで。お母さん怒っているときは『オラァ、ナニヤットンジャ〜』って言うもん」と巻き舌口調で言うので、ガックリきてしまいました。“親も人間、泣くこともあればどなりちらすこともあるさ”と自分にいいわけしながら、「さっきの言い方ヒドくてごめんね」と抱っこしながらあやまったりも。

あんがい子どものほうが冷静で、「うん、いいよ。わかってるって」と、親のことばの影響も受けずに言ってくれています。ありがたや。

(大阪 H・M)

★かげんはしますが、よくたたいてしまうほうだと自覚しています。口で言っても伝わらないとき、子どもが私をたたいたとき、なにもしていない子をたたいたとき、どれも反射的にパシッ。

たたいて育てるとたたく子に育つと聞き、まずいなあと思うこともありますが、たたく瞬間は怒りに燃えているので、“まずい”と思ったことはありません。

でも、たたくと痛いやろなあという気持ちが心のすみにあって、かならずなにかフォローしています。抱きしめて、どうしてたたいたかわけを言い、子どもが反省したかなというところでこちらも「たたいてごめんな」となでます（たまに、たたきっぱなしのときがあるけれど）。（三重 U・N）

★高齢出産のせいか、あまり感情的にはならないのですが、たたいてしまうことはあります。いちばんいけないと思うのは、自分にゆとりがなくてイライラしているときに、つい子どもにあたってしまい、なんでもないことに大声をだして叱ってしまうとき。“しまった！”と思ったら、ぎゅっと抱きしめて「ごめん、お母さんイライラしてた」とあやまります。（大阪 T・H）

一人で背負わず、夫に相談

★たたいてしまう。よくあることです。これは子どもを持ってはじめて知った私の弱点。子どもからの攻撃（と受けとめてしまう）に耐性のない私。神経にさわってしまう。パパからは「すぐきれるんだなあ。自己防衛反応だ。客観的にみなきゃ」と冷静に言われています。（愛知 H・H）

★私は長男に自分の感情をぶっつけすぎてきました。自分でも“最低の母親”と思っておちこみ、夫に話しました。

夫から「そんな親はおまえだけじゃない。普通だよ。でも限度をこえて怒るのは注意しろ」と言われました。

「普通だよ」のひとつで、それまで異常な母と思いこんでいた私の気持ちが、ホッと救われました。

話すには勇気がいりましたが、話せる夫でよかったと思います。

（東京 I・Y）

（「ちいさいなかま」6月号より）